

年委員会だより



平成16年9月1日(第55号)

(社) 青森県建築士会青森支部青年委員会

「タイル・アートをつくろう!」

来る9月25日(土)国際芸術センター青森にて、地域実 践活動「タイル・アートをつくろう!」が開催されます。

このイベントでは、小学生とその保護者を対象に、建築 工事の時にどうしても出てしまう建築廃材やその他、いろ んなモノにタイルを貼ったアート作品を制作し、9月25日 ~29日の期間、格子のアーケードにおいて作品を展示(夜 間ライトアップ) します。

この作業を通じて日頃、目に触れてもあまり気にしない ような建築の材料、素材を見て、触って感じることで、子 供たちの建築への興味や住環境に対する意識が少しでも高 まることが今回の事業の目的でもあります。

午前中は、各自の持ち帰り作品となる写真立て・コース ター・表札などの小物を作成してもらう予定で、当日は左 官業組合からも、職人の方が指導してくれることになって います。

9月の定例会が最終打合せとなりますので、お手伝いの 可能な方は、ぜひ出席くださいますようお願いします。



↑参加者募集のチラシ

←8 月 27 日 NHK 総合にて、福士委員長・盛山前委員 長がテレビ出演し、これまでの青年委員会の活動や タイルクラフト展の紹介をしました。



本号のハイライト

タイルクラフト展

秋の会員&協力会員交流会のご案内

渡辺真理・木下庸子講演会を終えて

青年委員会9月定例会のご案内

渡辺真理・ホ下庸子講演会を終えて

去る8月4日(水)に『渡辺真理・木下庸子 講演会』が開催されました。皆さん、御多忙に もかかわらず、たくさんの方が参加され、未来 の建築士予備軍である工業高校の学生も参加し ての講演会でした。

機材のハプニングにより講演が遅れたりしてしまいましたが、皆様のあたたかい御協力で無事にスタート。講演会が3回目にあたる今回は、今までとは少し形を変えて『しゃべり場建築タックル vol.1世界から見た青森の建築』と題してましての熱いトークによるパネルディスカッション。

青森の街並、その中の建築のあるべき姿、中心市街地の利用。建築という箱ものを作る仕事は箱ものを箱もので終わらせるのでなく、もっと利用できる箱ものの提案また、箱ものをもっと利用する意識の大切さ等などをパネラーの方、及び参加者の方々に熱く語っていただきました。

世界の舞台で活躍されている建築家の方と地元で活躍する建築士の皆様との交流ができた講演会になりました。ねぶたの作業があるにもかかわらず参加してくれた高校生の建築士の卵たちにが熱心に講演を聞いている姿が印象深かったです。(いたがき)





青森支部ホームページ

http://www.aaba.gr.jp/

青森支部ホームページは、おかげさまでアクセスカウンターも 17,000 を超えました。多数のアクセスありがとうございます。

「建築関係法規(青森版)」に、

- ※ 青森市における中間検査・完了検査の提出書類について(改訂版)
- ※ 青森市における定期調査報告書書式を掲載しました。実務にお役立てください。



9月定例会のご案内

日 時 平成16年9月17日(金)18:30~

場 所 中央市民 ンター 中会議室3)

議 題 1. タイルクラフトについて

2. その他

連絡先 青森支部事務局まで TE

TEL:773-2878 FAX:723-7105

E-Mail: recept@aaba.gr.jp

青年委員会の定例会は CPD 認定プロ グラム 1 単位となります。

※ FAX で送信の場合は、下記フォーマットを ご利用ください

青年委員会 9月定例会 9月17日(金)

(出席 · 欠席) どちらかにOをつけてください

氏名 TEL